

地球温暖化について

四年二組 二十八番 彌田 幸輝

「最近は一、秋になっても、温かいから、十月くらいでもかごと虫が出てくることもあるんです。」

これは、先日ぼくが行った「こん虫観望会」で、こん虫はかごとが言っていたセリフです。

夏が終わった十月に、夏の虫の象ちやうであるかごと虫が出てくるのは、地球温暖化が関係していると思います。ぼくは地球温暖化

化について考えてみることにしました。

地球温暖化が進むと、海の水が増えたり、
く地がへる、動物や植物が少なくなる、
うかがわる、病気がふえる、食べ物が少ない
なるなどの現象が起きます。地球温暖化の
一番の原因は二酸化炭素です。この二酸化
炭素は、車や飛行機を動かしたり、電気を
つくったり、ゴミをもらしたりすることによ
り発生するので、この二酸化炭素の
発生を防ぐには、近くの場所に行くときは、

歩いて行く、または公共交通機関を利用す
 るなど、出来るかぎり車に乗らないようにど
 かすること大切です。
 さらに、だれもいない部屋の電気を消した
 り、電気をつけっぱなしにしない、使ってい
 ない電化製品のコンセントをぬく、エアコ
 ンのせいで定温度をむかえぬにするなどで、電
 気の使用量をへらすことも大切です。
 そして、最も重要なことは、ゴミをへらす
 ことです。リサイクル出来るものはリサイク
 ルして再利用する、いらないものは買わない、
 食べのこしをなくす、こわれた物はしう理
 して使うことでゴミをへらすことが出来ます。
 ぼくたちが大人になったら、こんなに、くらしに
 くしならないように、今から一人一人が小さ
 な工夫をしていく必要があると思います。例
 え、小さな工夫であつても、みんなで行う、
 長期間つづけることで、大きな工夫となり、
 ぼくたちの未来が大きくなるきかけとな
 るといいなとぼくは思います。